

(株)旭川グランドホテル  
(旭川市)

空調機の運転方法見直しによる省エネの実現

取組の概要

■照明

館内のミニハロゲン電球以外の白熱電球2,545個を電球形蛍光灯に更新。明るさと色合いが更新前と変わらないように配慮。特に1Fロビーは、明るさの観点から定格電力3Wの製品を使用。



▲白熱電球(左)から電球形蛍光灯(右)に交換

■空調機の変風量制御

空調機の給排気ファンにインバーター装置を新設し、回転数を制御することで、搬送動力及び熱負荷を削減。時間帯別に周波数を設定し回転数制御するため、快適さを失わない範囲で省エネを実現しなければならず、設定値決定の調査を実施。



▲空調機のインバーター装置

■空調機のCO2制御

空調機の還気ダクトにCO2センサーを新設し、CO2濃度が設定値(800ppm)以下の時、外気を遮断し熱エネルギー(導入外気負荷)を削減。

■蒸気バルブの保温

ガスボイラーから発生する蒸気の配管ラインに、無駄な放熱を防止するため、保温されていない蒸気バルブ等60箇所に保温(断熱)カバーを取り付け省エネルギーを図った。また、カバーの取り付けにより作業時の火傷の防止、ボイラー室の室温低下で作業環境改善も達成。



▲保温カバー



←還気ダクトに設置したCO2センサー

節電・省エネ効果

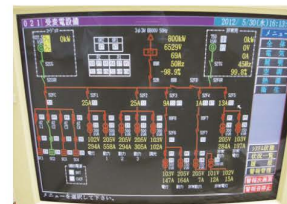
【事業費総額 約 836 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算kl)	電力使用量 (千kWh)	使用最大電力 (kW)
取組前	2,704	5,916	1,150
取組後	2,543	5,167	1,050
削減率	6.0%	12.7%	8.7%

※平成19年4月～平成20年3月までと平成23年4月～平成24年3月までの比較

！ここもポイント

- 電力の使用量を分析し、デマンド値を1割引き下げし、契約電力の見直しを実現。
- 従業員に対して、エレベーターの使用を2階以上3階以下の移動に制限する等により、従業員に対する意識啓発を行っている。



▲デマンド監視画面



▲2アップ3ダウン励行

企業概要



(株)旭川グランドホテル

- 所在地：旭川市6条通9丁目
- 代表者：代表取締役 山口 博己
- 業種：宿泊業(ホテル)
- 問い合わせ先：施設部
- 電話番号：0166-29-2260
- URL：<http://www.asahikawa-grand.com/>

